

みんな なかよく 共に学び共にはぐくむ

三戸町の小中一貫教育

～心豊かでたくましい児童生徒の育成を目指して～



三戸町教育委員会

心豊かでたくましい児童生徒の育成

～小中一貫教育で目指す子ども像～

夢に向かい
学び続ける子

学校

確かな学力

ふるさと三戸町に
誇りを持ち
次代を担う子

基本的な
生活習慣が
身に付いた子

豊かな心

健やかな体

地域

家庭

豊かな心

- ・ 立志科(道徳・特別活動・総合的な学習の時間を融合)の創設
- ・ 発達段階に配慮した4・3・2制による滑らかな接続
- ・ 異学年交流
- ・ 連携校や異校種との交流

確かな学力

- ・ 三戸町独自の小中一貫教育要領を作成
- ・ 英語科(小学校)の導入
- ・ 小中学校の乗り入れ授業
- ・ パワーアップ学習
- ・ 町独自の副教材の作成(理科:サイエンスサポートブック、社会科:地域学習副読本)

健やかな体

- ・ 早寝早起き朝ごはん運動(生活リズム講演会、睡眠記録による生活習慣の調査など)
- ・ 栄養教諭等を中核とした食育の推進
- ・ 体力測定の結果に基づいた授業や諸活動の展開

立志科

- ・ふるさとに誇りを持ち、三戸町の次代を担う児童生徒の育成をねらいとする、「道徳」「特別活動」「総合的な学習の時間」を融合した、三戸町独自の新教科です。
- ・次の表に示す 3観点 5領域 10能力 について、児童生徒の発達の段階に応じて学習できるようにしています。
- ・9年間の学びを通して、「道徳」「特別活動」「総合的な学習の時間」のねらいを達成するとともに、キャリア教育・防災教育・ふるさと学習などの今日的な教育課題も取り入れて先生方が指導できるように編成しています。

立志科で育てる力（3観点 5領域 10能力）

3 観 点	5 領 域	10 能 力
I 自分自身に関すること	(1) 自主・自立に関する領域	① 自己を律する力 ② 自己を啓発する力
II 他人との関わりに関すること	(2) コミュニケーションに関する領域	③ 他者を受容する力 ④ 仲間づくりする力
	(3) 集団生活に関する領域	⑤ 集団生活で協力する力 ⑥ 規範を尊重する力
III 自然や社会とのかかわりに関すること	(4) ふるさと創造に関する領域	⑦ 伝統・文化や自然環境を理解する力 ⑧ 文化的活動を企画・表現する力
	(5) 生き方・夢に関する領域	⑨ 社会的役割を遂行する力 ⑩ 将来設計をする力

英語科

- ・英語科を1年生から導入し、9年間を見通した系統的・継続的な指導を行います。
- ・1～6年生では「聞くこと」や「話すこと」を中心に、楽しみながら言語や外国の文化に対する理解を深め、発達の段階に応じたコミュニケーション能力を育成します。
- ・7～9年生では「聞くこと」「話すこと」「読むこと」「書くこと」の言語活動を通して、コミュニケーション能力の基礎を身に付けさせ、さらにその能力を高めます。
- ・複数のALTを配置して、学級担任や英語の先生とのTT(ティームティーチング)指導を行います。

学年ごとの指導時数とねらい・目標

1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年	7 年	8 年	9 年
20時間	20時間	35時間	35時間	35時間	35時間	140時間	140時間	140時間
英語によるコミュニケーションに [慣れ親しむ]				英語によるコミュニケーション能力を [身に付ける]			英語による コミュニケーション能力を [活用する]	
●音声やリズムに親しみ、 活動を楽しむことができる。 ●アルファベットを読む ことができる。		●場面に応じて簡単な自己表現ができる。 ●アルファベットを書くことができる。 ●ローマ字を読むこと、書くことができる。			●身に付けた力をもとに 積極的にコミュニケーションを 図ることができる。			

発達段階に配慮した4・3・2制による滑らかな接続

小学校						中学校		
1年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年
初等部						高等部		
基礎的・基本的知識を定着させる						中等部		
						中等部までに身につけたものを発展させ、主体的な学習態度を育成する。		

三戸町独自の教材作成

立志科(教科書・指導書)

教科書は1・2年生、3・4年生、5・6・7年生、8・9年生用に4分冊し、児童生徒の発達の段階に応じて10能力を系統立てて身につけさせる授業を行います。

また、教科書の内容に準拠した教員用の指導書も作成しています。

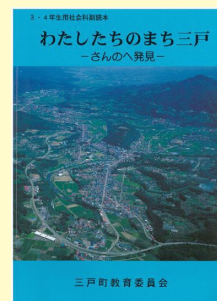
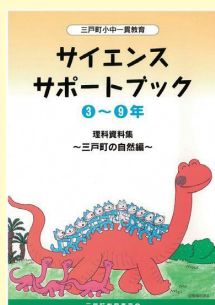
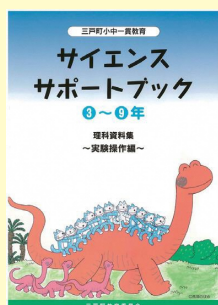


理科副読本(サイエンスサポートブック)3～9年生用

3年生から9年生までの理科の授業で使用する実験器具の操作についてまとめた「実験操作編」、三戸町や青森県で多く見られる動植物や天体、気象、地形などをまとめた「三戸町の自然編」を発刊しています。

社会科副読本(地域学習用)3、4年生用

ふるさと三戸町への理解を深め、郷土への誇りと愛情を育み、社会的事象に関する基礎的・基本的な学び方や調べ方の定着をねらいとする「わたしたちのまち三戸」を発刊しています。



小中学校間の相互乗り入れ授業

中学校の教員が5、6年生に専門性を生かした授業を行い、教科への興味・関心を高めます。

また、小学校の教員が7年生の授業を補助的にを行い、学習のつまづきを解消して、確かな学力の定着を目指します。



▲理科の乗り入れ授業(三戸小)



▲英語科の乗り入れ授業(斗川小)



施設一体型の小中一貫教育

施設一体型のメリットを活かし、異学年の交流を深めることで、思いやりの心やあこがれの気持ちを持った児童生徒を育みます。

◀1年生と7年生の合同入学式(杉沢小中)

教育委員会の事業

小学校と中学校との環境の変化による諸課題を解決するために、教育委員会では学校の教育活動を支援する次のような事業を行っています。

■学習コーチ事業

授業の受け方や学習計画の立て方などを学びます。

■不登校ケア事業

不登校の子どもをケアするための職員を配置しています。

■不登校予防事業

睡眠記録をもとに、医師の分析・面談を行い、生活リズムの乱れによる不登校を未然に防ぎます。



■中学校入学前ガイダンス事業

中学校への進学で最も不安に感じている「学習内容」や「定期テストへの対応」などの「勉強の仕方」や「学習計画の立て方」に関する講話や、生活習慣の重要性についての講話を行い、進学時の不安や心理的段差を解消します。



地域の支援

■小中高12年間を見通した教育の実施

町内全ての小中学校と青森県立三戸高等学校が連携協定を締結し、12年間を見通した教育を進めています。(学習支援、部活動支援、キャリア教育支援)

■地域人材の活用

立志科の授業等で、卓越した技能を持つ地域の人から、様々な教育活動を指導してもらっています。



▲高校生による学習支援の様子(三戸小)



▲地域の達人による陶芸教室(杉沢小中)



▲地域とともに伝統芸能継承(斗川小)

二つの小中一貫教育校



小中一貫三戸学園



校訓

立志 向学 健康

三戸町立三戸小学校

三戸町立三戸中学校

〒039-0112

青森県三戸郡三戸町大字梅内字権現林1

TEL: 0179-22-1125 (三戸小)

0179-22-2355 (三戸中)

FAX: 0179-22-2796

三戸町立斗川小学校

〒039-0122

青森県三戸郡三戸町大字斗内字清水田50

TEL: 0179-20-3774

FAX: 0179-20-3515



三戸町立杉沢小中学校



三戸町立杉沢小学校

三戸町立杉沢中学校

〒039-0453

青森県三戸郡三戸町大字貝守字杉沢向平50

TEL: 0179-27-2212

FAX: 0179-27-2458

三戸町教育委員会事務局

〒039-0198 青森県三戸郡三戸町大字在府小路町43

TEL 0179-20-1111 (代表)

0179-20-1157 (直通)

FAX 0179-20-1114

E-mail kyouiku@town.sannohe.aomori.jp

HP <http://www.town.sannohe.aomori.jp/>